



大田区立馬込第二小学校

学校だより

令和三年 二月号

新たな取組

副校長

教育目標 (◎今年度の重点目標)

◎心豊かで思いやりのある子 ○よく考えてくふうする子 ○健康でたくましい子

学校では、「日頃の学習の成果を発表する会」に向けての取り組みがすすんでいます。これは、従来のような学芸会ができないために、それに変わるものを披露するために考えたものです。内容は、音楽にかかわるものが多いですが、国語や生活科の学習、あるいは劇を披露する学年もあります。今年度は、行事や外部の方を呼んでの学習がほとんどできない中で、児童も教師も、どのようなことを、どのように仕上げていこうかと、それぞれの思いや意気込みが伝わってきます。保護者の皆様には、実際にご覧いただきたいと思っておりますが、感染状況によっては、後日の動画の配信となります(二年生はすでに後日の動画配信を決定)。

また、二月には、一人ひとりに配られたタブレット(貸与)の持ち帰り(初めは、動作確認から)が始まります。卒業まで利用しますので、取り扱いには注意をしてください。今後は、これを活用していくことで、一人ひとりの学びを確実にしたり深めていったりするための学習ツールになり、また、情報活用能力(情報モラル等も含めて)にも寄与するものになっていきます。持ち帰りのルールもありますの

で、お子様とご確認いただければと思います。コロナ禍では、様々な課題もありますが、新しい生活に向けて、少しずつ取り組んでいければと思います。今後も、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

四年生の様子

四年担任



一組二十七名、二組二十六名、若竹二名、計五十五名という、馬二小で最も人数の少ない学年が四年生です。人数が少ない分、子どもたち同士のかかわりが深く、互いのことをよく分かっている印象を受けます。休み時間には、校庭や屋上を元気に走り回って遊ぶ子が多く、この時期にありがちな「遊びに入れてくれない。」という訴えを聞くこともほとんどありません。

コロナウイルス感染症予防のため、様々な制約のある中で、学校生活ですが、学習や係活動等に楽しく取り組む場面も多く見られます。行事の中止や縮小も相次ぎましたが、表現運動発表会では、振り付けや隊形移動を熱心に覚え、凛とした表情で大人顔負けの踊りを披露する子が、大勢いて、感心しました。また、水道キヤラバン隊による出前授業や体育館で行われた移動式プラネタリウムなど、少ないながらも、教室では味わえない体験もすることができました。

四月からは五年生、高学年の仲間入りです。委員会活動も始まり、学校全体のリーダーシップをとらなければならぬ場面も増えてきます。「やってみよう！」という気持ちを大切に、失敗をおそれず、新しいことにすすんで挑戦してほしいと思っております。

算数授業の様子

算数少人数担当

「なぜ勉強をしなければいけないの？」おそらく小学生の大半は、一度は抱く疑問の一つだと思います。私もそうでした。もしかしたら、保護者の皆様も小学生時代に同じことを感じた方もいるのではないのでしょうか。その当時は気付きませんでした。成長するにつれ、学校で学んだことは社会の中で生きていく力の基盤になっているのだと実感するようになってきました。

では、算数は何のために学習するのでしょうか。どの教科にも当てはまることですが、特に算数は答えを導き出す過程(考える時間)が大切で、学習を通して筋道を立てて物事を考える力を養っています。将来、何らかの問題に直面したときに、冷静に物事を考え、判断し、解決を図る力の基礎になると言えるのではないのでしょうか。

本校の算数の授業では、「何で?」「どうして?」と答えを出すまでの過程や根拠を考えることを大切にしています。各自が考えた方法を発表する活動では、自分の考えた方法とは違うやり方で考えた友達を発表を聞いて、新しい考え方のよさに気付いたり、その考え方が実際に使えるかどうかを話し合ったり確かめたりして、考え方を深めています。

これからも学んだことを活用して、自分なりの考え方で問題を解く楽しさを実感しながら、筋道を立てて考え、表現する力を伸ばすことができるように、日々指導の工夫に努めていきます。



クラブ活動の様子

科学クラブ担当

学校生活の中で、四年生以上の学年が、主体的に活動していくクラブ活動。普段はかかわりの少ない他学年と一緒に活動する中で、様々な学びや成長が見られます。

今年度は、コロナ禍により、クラブ活動も内容を変更することが余儀なくされるところが少なからずありました。科学クラブでは、例年、べっこうあめやアイスクリームをつくることを楽しみにしている児童もいましたが、食べることを通しての感染のリスクを考え、断念せざるを得ませんでした。

しかし、子どもたちは、そんな状況の中でも、意欲的に活動する姿が見られました。再び学校に登校することが難しくなる状況も踏まえ、今年度は、実験の計画、準備も、できるところまで児童が行うことを大切にしました。まず、どんな活動をしたいかの計画書を児童がつくり、それをもとに、スライムづくりでは、重曹や洗濯のり、キャンドルづくりでは、型や蝋などを準備しました。学校ですべてを準備してもらい、言われた通りにやるのではなく、自分たちで主体的に活動の準備をすることで、より科学への興味を深め、さらに実験しようという意欲が高まるのではないかと考えたためです。

完成したスライムやキャンドルを手にした子どもたちは、達成感もひとしおの様子でした。困難な時代の中を生きる子どもたちだからこそ、今、身に付けている力があります。主体的に、他学年で協力して行うクラブ活動の良さを、今後も大切に指導していきたいと思えます。



2月の行事予定

日	曜日	放課後遊び (5・6年)	
		補習教室 (3～6年) ↓	
1	月		↓
2	火	避難訓練 (Jアラート) 日頃の成果を発表する会 (2) 後日動画配信	5.6 ○
3	水	特別時程 午前授業 区教研	
4	木	特別時程	3.4 ○
5	金	社会科見学 (3)	○
6	土		
7	日		
8	月		
9	火		5.6 ○
10	水	安全指導 区漢字検定: 2回目 (全: 2校時)	
11	木	建国記念の日	
12	金	新1年保護者会 日頃の成果を発表する会 (3)	
13	土	特別時程 土曜授業 算数補習教室 鑑賞教室 (1-3年)	3-6
14	日		
15	月	クラブ活動 発育測定始	
16	火	薬物乱用防止教室	5.6 ○
17	水		
18	木	喫煙防止教室 日頃の成果を発表する会 (4)	3.4 ○
19	金	特支連合鑑賞教室 社会科見学 (4)	○
20	土	特支連合展覧会終	
21	日		
22	月		
23	火	天皇誕生日	
24	水		
25	木	日頃の成果を発表する会 (5)	3.4 ○
26	金	6年生を送る会	○
27	土		
28	日		

令和三年度
放課後子ども教室について
来年度の放課後子ども教室の登録の受付を行います。
詳しくは、別途配布されるお知らせをご参照ください。

二月の生活目標
元気に外遊びを
しよう

スクールカウンセラー来校日

お気軽にご相談ください。
担任、養護教諭、または、スクールカウンセラー専用携帯電話へ相談予約をお願いします。

080-5977-6167

(相談日をお願いします)

川端 (火)	金山 (木)	
2日	4日	9:00 ~ 16:00
9日	10日(水)	9:00 ~ 16:00
16日	18日	9:00 ~ 16:00
24日(水)	25日	9:00 ~ 16:00

1回 30分間
初回 50分間